

ビジネスプランブラッシュアップセミナー受講申込書 (申込者情報・プランの概要記載)

○申込記載必要事項 (P.2以降の記入フォームをご利用ください。)

1. 申込者情報 (グループで申込の場合は、代表者とグループメンバーを記入ください。)
氏名、学校名/所属 (学部・学科)、学年、連絡先 (E-mail および電話)、
受講希望日 (HP 掲載の日程表から選択ください。先着順のため、希望に沿えない場合があります。)
グループメンバー
※ Web 会議 (Zoom) にてプレゼンを実施いただきます。代表者は利用可能な PC などを準備ください。
※ 受講日程などを E-mail で代表者に連絡します。代表者のメールアドレスを必ず記入ください。
2. プランの概要 (申込と同時に、あるいは受講の二日前までに事務局宛てに E-mail で送付ください)
 - (1) プラン名
 - (2) プランの具体的内容
 - ① 着想点・背景 (解決しようとする課題、動機・着眼した理由など)
 - ② 事業計画 (提示した記入用フォームとは別に独自フォームでの記述も可)
 - (3) ビジネスモデル・技術の新規性・独自性・優位性、技術の完成度、製品・サービスの発展性
 - (4) 市場性、収支予測
 - (5) 実現方法、実現過程、事業推進に向けた課題
3. プランの完成度を上げるため、指導・助言を希望する項目・内容など

○申込み締切日

2020年8月28日 (金) 17時【必着】

○提出方法

「記入フォーム」に必要事項を記入の上、メールにて送付ください。

宛先：info@c-collabo.jp

件名：「ビジネスプランブラッシュアップセミナー受講申込み」

申込書を添付ファイル (ワードあるいは PDF に変換) にて送付ください。

※ プラン概要の作成に時間がかかる場合は受講の申込みは申込者情報のみでも OK です。
その際は、受講日の二日前までにプランの概要を送付ください。

○個人情報の取り扱いについて

ご提供いただいた個人情報は、本セミナーに係る諸連絡、参加者名簿の作成に使用します。なお、参加者名簿およびプランの概要は講師のみに配布します (連絡先は、緊急時連絡に必要ですので必ず記入ください)。

●お問合せ先

中国地域産学官コラボレーション会議 (〈運営事務局〉一般社団法人中国経済連合会内)
担当：山下、菅原
TEL：082-242-4511、FAX：082-245-8305
E-mail：info@c-collabo.jp

ビジネスプランブラッシュアップセミナー受講申込書 (記入フォーム)

1. 申込者情報

【代表者氏名】

_____ (ふりがな)

【学校名/所属(学部・学科)】

【学年】

_____ 年

【連絡先】

E-mail _____

電話 _____

【受講希望日】 ※右枠内(開催日)から選択ください。
(グループあたり 30 分程度の受講時間です)

第一希望 9月 _____日 (午前/午後)

第二希望 9月 _____日 (午前/午後)

第三希望 9月 _____日 (午前/午後)

ブラッシュアップ会開催日と講師(予定)

9月5日(土) 午前/午後

福代 教授 (山口大学大学院)

林 准教授 (山口大学)

福田 理事 (日本イノベーションマシナリー協会)

9月7日(月) 午前/午後

岩本 教授 (呉工業高等専門学校)

清野 教授 (安田女子大学)

三浦 准教授 (徳山工業高等専門学校)

9月12日(土) 午前/午後

三枝 教授 (就実大学)

矢澤 教授 (県立広島大学)

幸田 准教授 (広島経済大学)

中岡 准教授 (宇部工業高等専門学校)

【グループメンバー】 (氏名(ふりがな) / 学校名 / 所属 / 学年)

※ CVG では、1グループあたり5名までの規定がありますが、本セミナーでは人数に制限を設けていませんので、欄が不足する場合は追加ください。

2. プランの概要

(1) プラン名：

(2) プランの具体的内容

①着想点・背景（解決しようとする課題、動機・着眼した理由などを簡潔に記述）

②事業計画 (P5の「事業計画例」を参考に、フォームに従って記述。独自スタイルでの記述も可。)

[事業目的 (使命・目標)]

[事業機会]

①
②
③

[経営資源の強み]

①
②
③

基本戦

[事業領域]

[誰に]

①
②
③

[何を]

①
②
③

[どのように]

①
②
③

具体化

[どこから]

①
②
③

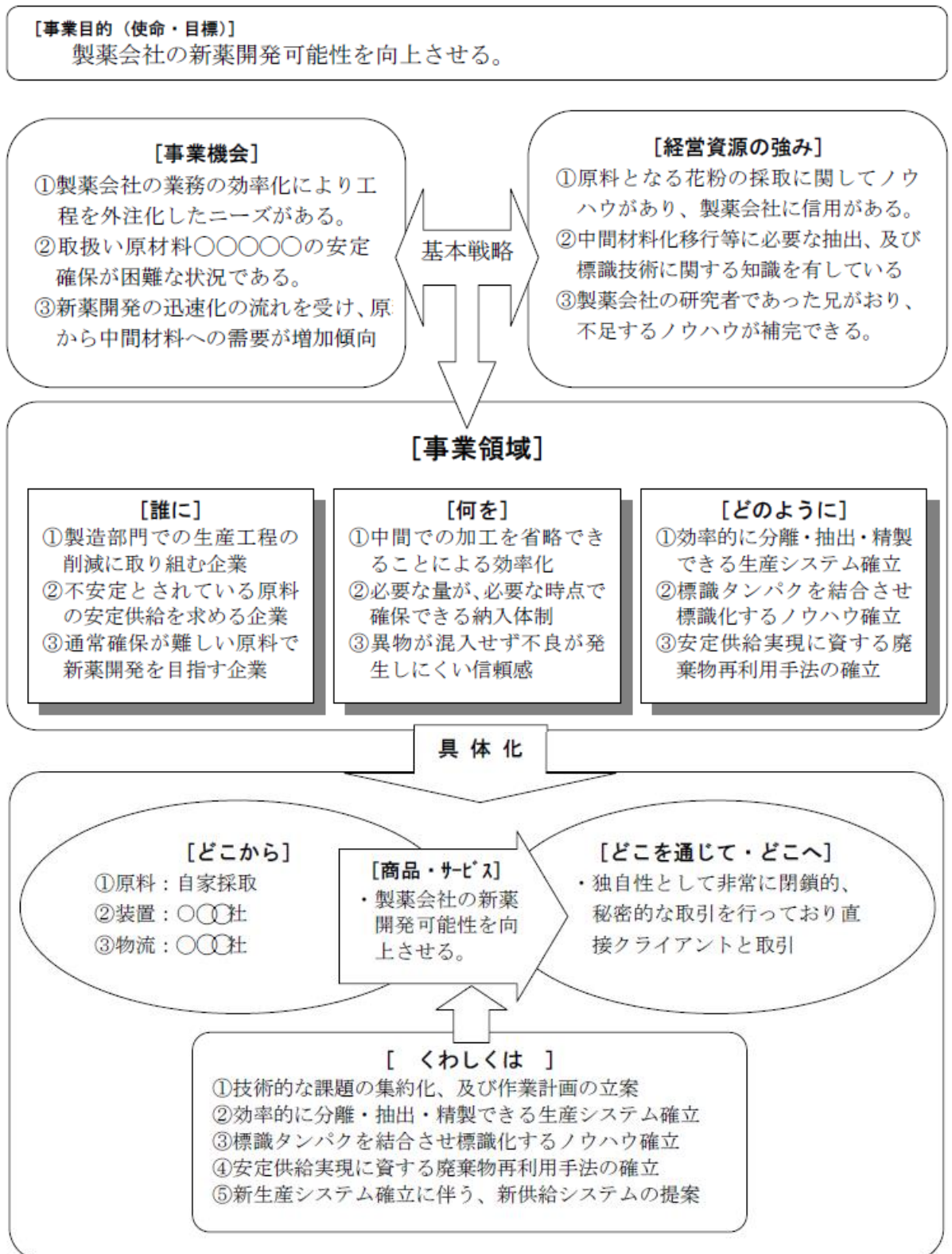
[商品・サービス]

[どこを通じて・どこへ]

[くわしくは]

①
②
③
④
⑤

[事業計画書の例]



出所) 松重監修、三枝・竹本編著「アントレプレナーシップ教科書」、中央経済社、(2016)p211

- (3) ビジネスモデル・技術の新規性・独自性・優位性、技術の完成度・発展性・将来性
(技術の科学的根拠・信頼性・課題、サービス・製品の品揃えや発展性などについて記述)

(4) 市場性、収支予測

(これまでの市場調査結果とニーズ予測、売上・開発費・人件費 などについて記述)

(5) 実現方法、実現過程、事業推進に向けた課題

(自分の回りの資源(技術・人)を活用したチーム作り、実現に向けたステップ、課題などを記述)

3. プランの完成度を上げるため、指導・助言を希望する項目・内容など